

倫理審査委員会議事要旨

1. 日時 令和2年7月16日(木) 15:10～15:31
2. 場所 ミーティングルーム
3. 出席者 副院長、薬物依存治療部長、長嶋医師、事務部長、看護部長、
薬剤科長、矢崎外部委員

※委員の3分の2以上の出席がありましたので委員会を開催

4. 要旨

課題名① 「統合失調症者のリハビリ尺度」の信頼性・妥当性の検討
(申請者 看護師(3病棟) 石崎 実(新規))

申請者

- 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

- 共同担当者として、筑波大学の学生等が当院に来て、患者さんに同意を取り、その場でアンケートも書いてもらうということか。

申請者

- そうです。

委員

- そうすると、非常勤の研究員のように当院から辞令の発出が必要になるのではないか。当院のスタッフが一緒にいるならよいが、患者さんと患者さんの1対1だとその時に何かあった時にどうなるのかなと思う。

委員 一番いいのは石崎さんがやるのがいいと思うが、学生にやらせたいのか。

申請者

- 学生の方では出来れば自分でやりたいが、コロナ等の社会情勢を考えると難しいようであれば、石崎さんの方で出来るだけデータを取ってもらいたいとのこと。

委員

- 石崎さんが同席すれば、何かしらあった時の責任は石崎さんがとるなら、学生と一緒に構わないと思う。

申請者 当院が共同研究施設に入っていないのは何か意味があるのか。

委員

- 記載漏れです。当院も共同研究施設です。

【審査結果】

課題名① 「統合失調症者のリハビリ尺度」の信頼性・妥当性の検討

上記に申請について、石崎さんには同席してもらい、学生が来る時にはコロナの状況もあるので、感染対策の方で決めてもらい特に問題がなければ承認ということによろしいか。
→承認とする。

課題名② 当院における COVID-19 によるデイケア休止の患者への影響
(申請者 精神科医長 是木 明宏(新規))

申請者

- 倫理審査申請書に沿って説明。

委員

- 主要評価項目として体調の崩れを2値データとしてロジスティック解析を行うとありますが、アンケート用紙は「はい・いいえ・わからない」の3値データですのでロジスティック解析は不可能と思われます。それと、研究の中でアンケート用紙の最後に住所、電話番号、メールアドレス、デイケアのお知らせの配布は妥当なのか。また、実施計画書の中の選択基準が前回の文面が残っているので修正してください。

申請者

- わかりました。文面については修正いたします。アンケートを行った時には研究は想定していなかったため認知機能の乏しい方については、「はい・いいえ」と答えることが難しいため、「わからない」という項目をつくった。それと、アンケートについては、研究としてのアンケートではなく、臨床として使用していたアンケートなので、このような記載となりました。

委員

- 匿名化はどうするのか。

申請者

- 電子カルテの端末のパソコンのエクセルにアンケートを載せ、抽出する時に消していきます。

【審査結果】

課題名② 当院における COVID-19 によるデイケア休止の患者への影響

上記の申請について、修正する箇所が確認出来たら承認ということによろしいか。
→条件付き承認とする。

以 上